

### 第3節 海岸漂着物対策の推進

#### 1 海岸漂着物の現状

本県の海岸線延長は約2,643kmで、北海道、長崎県に次いで全国第3位の長さです。そのうち、約1,000kmが本土の海岸線であり、残りは離島の海岸線が占めています。

近年、海岸への漂着ごみの被害が、全国的に問題となっており、本県においても、大量の漂着ごみが確認されています。（表2-16）

また、漂着物の中には、液体の残った廃ポリタンクや医療廃棄物、鉛などの重金属を含んだ漁具などの危険物も確認されています。（表2-17）

**表2-16 海岸漂着物量の推計（平成22年度調査）**

市町村数	人工物	自然物 (流木・灌木)	人力で回収が 困難な流木	漂着総数 (推計)
30	2,211 m <sup>3</sup>	5,992 m <sup>3</sup>	866 m <sup>3</sup>	9,069 m <sup>3</sup>
	441 t	3,364 t	517 t	4,322 t

**表2-17 廃ポリタンク等漂着個数（平成28年度 環境省）**

	廃ポリタンク	医療廃棄物	漁具
総数	2,418	1,612	131,466
うち韓国語表記	755	0	1,072
うち中国語表記	631	12	16,830
うち英語表記	201	1	0
うち日本語表記	74	0	5
うちロシア語表記	0	0	0
うち内容物有り	445	9	—
内容物等	海水, パーム油, 水	—	—
漂着した市町村	阿久根市, 指宿市, 西之表市, 薩摩川内市, 奄美市, 三島村, 中種子町, 屋久島町, 大和村, 宇検村, 龍郷町, 喜界町, 徳之島町, 天城町, 南種子町, 和泊町, 知名町	阿久根市, 指宿市, 西之表市, 薩摩川内市, 奄美市, 屋久島町, 宇検村, 龍郷町, 天城町, 知名町	鹿児島市, 阿久根市, 指宿市, 西之表市, 薩摩川内市, 奄美市, 三島村, 中種子町, 南種子町, 屋久島町, 大和村, 宇検村, 龍郷町, 喜界町, 徳之島町, 天城町, 和泊町, 与論町

#### 2 海岸漂着物対策

県では、平成21年に「鹿児島県海岸漂着物対策推進協議会」を設置し、海岸漂着物の効果的な回収処理の方法や、普及啓発の方法などの協議を行っています。

平成24年3月には、「鹿児島県海岸漂着物対策推進地域計画」を策定し、海岸管理者、県、市町村などの役割等を定め、現在はこの計画に沿って、海岸漂着物対策を推進していくこととしています。